

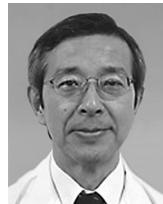
# 第30回 福岡県臨床細胞学会総会・学術集会

## プログラム

会 場：福岡赤十字病院 アネックス棟

日 時：平成26年12月14日（日曜日）

学術集会長：中島 豊



学会事務局：福岡赤十字病院 病理診断科

福岡市南区大楠3丁目1-1

**092-521-1211**（代表）

※学術集会当日も上記へご連絡下さい

（担当：西山・小材）

09:00～13:00	標本鏡検	(アネックス棟1階 職員食堂)
10:00～11:00	検査士会役員会	(本館4階 大会議室)
11:00～12:00	専門医会	(本館4階 大会議室)
11:00～12:00	検査士会	(アネックス棟2階 椎木記念ホール)
12:00～12:50	理事會	(本館4階 大会議室)
13:00～13:20	総会	(アネックス棟2階 椎木記念ホール)
13:20～17:00	学術集会	(アネックス棟2階 椎木記念ホール)

主催：福岡県臨床細胞学会

## 福岡県臨床細胞学会総会（13：00～13：20）

### 学術集会（13：20～17：00）

#### 特別講演（13：20～14：00）

座長 福岡赤十字病院 病理診断科 中島 豊

東日本大震災～貴方がもし突然、被災地に行く最初の救護班のメンバーになつたら～  
福岡赤十字病院 救急科部長 友尻 茂樹

#### 一般演題（14：00～17：00）

座長 宮川 三代子（柳川病院 産婦人科）

寺戸 信芳（九州大学病院 病理診断科・病理部）

##### 1. 診断に苦慮した子宮頸部小細胞癌の1症例

飯塚病院 中央検査部<sup>1)</sup> 飯塚病院 病理科<sup>2)</sup>

○金谷 直哉(CT)<sup>1)</sup>、井上 佳奈子(CT)<sup>1)</sup>、松島 優子(CT)<sup>1)</sup>、上原 俊貴(CT)<sup>1)</sup>、  
川嶋 大輔(CT)<sup>1)</sup>、下代 清香(CT)<sup>1)</sup>、桑岡 勲(CT)<sup>1)</sup>、大屋 正文(MD)<sup>2)</sup>

##### 2. 組織型推定に苦慮した子宮腔部病変の一例

エスアールエル福岡ラボラトリ－<sup>1)</sup> 純真学園大学<sup>2)</sup>

○久岡 陽子(CT)<sup>1)</sup>、池本 理恵(CT)<sup>1)</sup>、衛藤 久仁子(CT)<sup>1)</sup>、平原 尊史(CT)<sup>1)</sup>、  
秋田 律子(CT)<sup>1)</sup>、西 國廣(CT)<sup>1)</sup>、伊藤 裕司(MD)<sup>2)</sup>

##### 3. 子宮頸部および腹水細胞診で肉腫様の腫瘍細胞を認めた子宮癌肉腫の一例

福岡大学病院 産婦人科<sup>1)</sup> 病理診断科・病理部<sup>2)</sup> 福岡大学医学部病理学講座<sup>3)</sup>

○近藤 晴彦(MD)<sup>1)</sup>、阿南 春分(MD)<sup>1)</sup>、伊東 智宏(MD)<sup>1) 3)</sup>、高橋 康子(MD)<sup>1) 3)</sup>、  
勝田 隆博(MD)<sup>1)</sup>、宮原 大輔(MD)<sup>1)</sup>、大石 朋子(CT)<sup>2)</sup>、原川 政彦(CT)<sup>2)</sup>、  
相知 優子(CT)<sup>2)</sup>、松本 慎二(CT)<sup>2)</sup>、小畠 勝己(CT)<sup>2)</sup>、濱崎 慎(MD)<sup>3)</sup>、  
竹下 盛重(MD)<sup>3)</sup>、鍋島 一樹(MD)<sup>3)</sup>、宮本 新吾(MD)<sup>1)</sup>

座長 渡辺 次郎（公立八女総合病院 病理診断科）

碇 益代（福岡赤十字病院 病理診断科）

##### 4. 乳腺穿刺吸引細胞診で得られたMethotrexate associated lymphoproliferative disorders (MTX-LPD) の1例

福岡大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup> 福岡大学医学部病理学講座<sup>1)</sup>

○小畠 勝己(CT)<sup>1)</sup>、竹下 盛重(MD)<sup>2)</sup>、松本 慎二(CT)<sup>1)</sup>、大石 朋子(CT)<sup>1)</sup>、  
原川 政彦(CT)<sup>1)</sup>、相知 優子(CT)<sup>1)</sup>、青木 光希子(MD)<sup>2)</sup>、鍋島 一樹(MD)<sup>2)</sup>

##### 5. 診断に苦慮した肺クリプトコッカス症の1例

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

○原武 晃子(CT)、長山 大輔(CT)、武井 美和(CT)、深川 良隆(CT)、塙本 孝久(CT)、  
伊藤 園江(CT)、木村 芳三(MD)、西田 直代(MD)、檜垣 浩一(MD)

##### 6. 細胞質に著明な脂肪滴を認めた悪性中皮腫の一例

国立病院機構九州がんセンター 統括診療部 臨床検査科<sup>1)</sup> 病理診断科<sup>2)</sup>

○小田澤 由貴(CT)<sup>1)</sup>、桑田 理左(MT)<sup>1)</sup>、藤本 翔大(MT)<sup>1)</sup>、今村 彰吾(CT)<sup>1)</sup>、  
宮久 穎(CT)<sup>1)</sup>、染矢 賢俊(CT)<sup>1)</sup>、北里 謙二(CT)<sup>1)</sup>、井川 明子(MD)<sup>2)</sup>、  
熊谷 玲子(MD)<sup>2)</sup>、田口 健一(MD)<sup>1) 2)</sup>

## 一 休 憩 一

座長 平橋 美奈子（九州大学大学院医学研究院形態機能病理学）  
宮久 袞（九州がんセンター 臨床検査科）

7. 耳下腺原発 乳腺相似分泌癌 (Mammary analogue secretory carcinoma) の1例  
久留米大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup> 久留米大学医学部病理学講座<sup>2)</sup>  
○河原 明彦(CT)<sup>1)</sup>、山口 知彦(CT)<sup>1)</sup>、安倍 秀幸(CT)<sup>1)</sup>、多比良 朋希(CT)<sup>1)</sup>、  
高瀬 順子(CT)<sup>1)</sup>、吉田 友子(CT)<sup>1)</sup>、村田 和也(CT)<sup>1)</sup>、福満 千容(CT)<sup>1)</sup>、  
栗田 卓(MD)<sup>2)</sup>、秋葉 純(MD)<sup>2)</sup>、谷川 健(MD)<sup>1)</sup>、鹿毛 政義(MD)<sup>1)</sup>
8. 耳下腺 Multifocal nodular oncocytic hyperplasia (MNOH) の一切除例  
公立八女総合病院 病理診断科<sup>1)</sup> 久留米大学医学部病理学講座<sup>2)</sup>  
○渡辺 次郎(MD)<sup>1) 2)</sup>、谷川 健(MD)<sup>1) 2)</sup>、甲斐 麻莉子(CT)<sup>1)</sup>、村上 勇二(CT)<sup>1)</sup>、  
村上 奈由美(CT)<sup>1)</sup>、跡部 美和(CT)<sup>1)</sup>、樋口 英次郎(CT)<sup>1)</sup>、矢野 博久(MD)<sup>2)</sup>
9. 多形腺腫由来癌 6例の検討  
産業医科大学病院 病理・臨床検査・輸血部<sup>1)</sup> 同 病理診断科<sup>2)</sup>  
産業医科大学第一病理学教室<sup>3)</sup> 同 第二病理学教室<sup>4)</sup>  
○恒成 徳子(CT)<sup>1)</sup>、小原 光祥(CT)<sup>1)</sup>、岡 ハル子(CT)<sup>1)</sup>、中島 悠貴(CT)<sup>1)</sup>、  
佐藤 齊(CT)<sup>1)</sup>、藤原 仁(CT)<sup>1)</sup>、野口 紘嗣(MD)<sup>4)</sup>、山田 壮亮(MD)<sup>4)</sup>、  
松山 篤二(MD)<sup>2)</sup>、島尻 正平(MD)<sup>2)</sup>、久岡 正典(MD)<sup>2) 3)</sup>

座長 加藤 誠也（済生会福岡総合病院 病理診断科）  
関本 哉恵（臨床病態医学研究所）

10. EUS-FNAで組織型推定困難であった膵ITPNの1例  
九州労災病院 病理診断科<sup>1)</sup> 産業医科大学医学部第1病理学教室<sup>2)</sup>  
○楳原 康亮(MD)<sup>1)</sup>、牧野 裕太(MT)<sup>1)</sup>、淋 茜(CT)<sup>1)</sup>、吉田 徳秀(CT)<sup>1)</sup>、  
金澤 茂正(CT)<sup>1)</sup>、久岡 正典(MD)<sup>2)</sup>、濱田 哲夫(MD)<sup>1)</sup>
11. 広汎な骨転移をきたした右尿管癌の一例  
北九州総合病院 病理診断科  
○高原 浩(CT)、田中 哉子(CT)、谷垣 直子(CT)、松尾 裕也(CT)、佐藤 奈帆子(MD)、  
入江 康司(MD)
12. 分腎尿細胞腫に関する一考察  
製鉄記念八幡病院 病理診断科<sup>1)</sup> 製鉄記念八幡病院 検査部<sup>2)</sup>  
製鉄記念八幡病院 泌尿器科<sup>3)</sup>  
○下釜 達朗(MD)<sup>1)</sup>、尾坂 明美(CT)<sup>2)</sup>、西堂園 紀子(CT)<sup>2)</sup>、土器 若穂(CT)<sup>2)</sup>、  
金城 満(MD)<sup>1)</sup>、奥村 幸司(MD)<sup>3)</sup>
13. 横紋の認識が診断に有用であった胎児型横紋筋肉腫の1例  
九州大学病院 病理診断科・病理部<sup>1)</sup> 九州大学大学院医学研究院形態機能病理学<sup>2)</sup>  
九州大学病院 小児外科<sup>3)</sup>  
○仲 正喜(CT)<sup>1)</sup>、大久保 文彦(CT)<sup>1)</sup>、山元 英崇(MD)<sup>1) 2)</sup>、平橋 美奈子(MD)<sup>2)</sup>、  
孝橋 賢一(MD)<sup>2)</sup>、宗崎 良太(MD)<sup>3)</sup>、田口 智章(MD)<sup>3)</sup>、小田 義直(MD)<sup>1) 2)</sup>

# ご案内

## I. 会員の方々へ

- 受付は9時からアネックス棟2階にて行います。
- CTの方は単位がありますので必ずCTカードを持参して下さい。
- 福岡赤十字病院は敷地内全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。

## II. 演者の方々へ

- 出題のプレパラート（細胞診及び組織）と症例の概略を当日9時までに受付に持参して下さい。  
(症例の概略：症例の採取部位、採取法、年齢、性別、主訴、臨床経過などをA4用紙1枚にまとめたもの)
- 発表時間は一題につき発表7分、質疑応答5分の予定です。スライド枚数は発表時間内であれば制限はありません。発表の10分前までには会場左前方の次演者席にご着席下さいようお願いします。
- 一般演題はPCによるプレゼンテーションのみ受け付けます。発表は会場内に備え付けのWindows PC のPowerPoint 2007を用います(Microsoft office 2010等の上位editionで作成された場合、office 2007互換形式での保存をお願いします)。また、ご持参されたPCは使用できませんのでご了承ください。使用するフォントはシステム標準のものをお使い下さい。
- 発表用ファイルは、12月10日(水曜日)までに必ず事務局にお届け下さい。当日は受け付けいたしません。**  
ファイルはUSBフラッシュメモリー又はCD-Rでお願いします。ウイルスチェックをお願いいたします。  
使用させて頂いたファイルデータは学術集会終了後、事務局にて消去いたします。
- 液晶プロジェクターは、1台のみ使用します。
- お預かりした標本とメディアは、学術集会終了後、受付にてお返しします。

## III. 座長の方々へ

- 30分前までに座長受付をおませ下さい。
- ご担当演題発表の10分前までに会場右前方の次座長席にご着席下さいようお願いします。

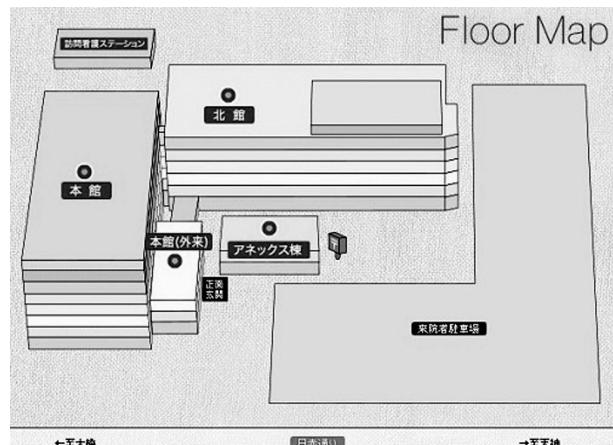
### 福岡赤十字病院へのアクセス

駐車場 ◆ 駐車場は来院者駐車場(330台)をご利用下さい。外来駐車場へは日赤通りからお入り下さい。  
駐車券を受付まで持参していただければ、無料券を発行いたします。

タクシー ◆ 天神三越より 約10分。博多駅より 約10分。

西鉄電車 ◆ 西鉄天神大牟田線・高宮駅または平尾駅より  
徒歩約10分。

西鉄バス ◆ 博多駅より 64、65、66、67番系統 約25分。  
天神より 61、W、151、152、161番系統 約15分。  
大橋駅より W1、W2、W3、W4系統 約10分。  
※日赤前バス停にて下車、徒歩約1分。



本学術集会にあたり、細胞診断学の発展のためにと下記の施設より暖かいご援助をいただきました。ここに記して、謝意を表します。

株式会社エスアールエル 様 株式会社キシヤ 様  
株式会社ムトウ 様 松浪硝子工業株式会社 様  
陽文社印刷株式会社 様 (50音順)

また、本学術集会の運営にあたり下記施設のスタッフにご協力いただきました。

九州中央病院

白十字病院